

（表）

※整理番号	
-------	--

環境管理事業所認定申請書

〇〇年〇〇月〇〇日

記入例

鹿児島市長 殿

申請者 鹿児島市山下町11番1号
 氏名 株式会社 市役所産業
 代表取締役 鹿児島 太郎

環境保全条例第35条第2項の規定により、環境管理事業所の認定について次のとおり申請します。

事業所の名称		株式会社 市役所産業 電話（〇〇〇 - 〇〇〇〇）
事業所の所在地		鹿児島市 山下町11番1号
事業所の概要	業種	① 建設業 2 製造業 3 電気・ガス・熱供給・水道業 4 運輸・通信業 5 卸売業 6 小売業 7 飲食店 8 金融・保険業 9 不動産業 10 サービス業 11 その他（ ）
	事業内容	〇〇〇
ISO14001等の取得状況		取得していない 取得している（ ISO14001、エアアクション21、その他（ ） ）
担当者連絡先	職名・所属	総務部総務課
	氏名	天街 三郎
	電話	〇〇
	メールアドレス	〇〇@〇〇

備考

- ISO14001等の認証を受けている場合は、登録を証する書面を添付すること。
- ※印欄は記載しないこと。
- 事業所の名称、所在地及び環境に関する方針については、鹿児島市環境保全条例第37条の規定により、公表します。

(裏)

環境に関する方針	継続的に以下の環境活動に取り組みます。 ・電気使用量の削減 ・車両の燃費向上 ・省エネ設計の提案 ・環境教育の実施	
環境目標及び目標達成のための具体的方策	環境目標	具体的方策
	電気使用量の削減 数値目標 R4年度：1%削減（R3年度基準） R5年度：2%削減（ " ） R6年度：3%削減（ " ）	様式1からの抜粋、自主取組を記入すること 不要な電源消灯の徹底 空調管理の徹底（温度・フィルター清掃） LED照明の導入
	車両の燃費向上 数値目標 R4年度：0.5%向上（R3年度基準） R5年度：1.0%向上（ " ） R6年度：1.5%向上（ " ）	様式1からの抜粋、自主取組を記入すること エコドライブの推進 エコドライブ講習を実施
	省エネ設計の提案 点数目標※ R4～6年度：評価点数の向上 ※件数が把握できる場合は、数値目標として、各年度の目標を記載する。	様式2からの抜粋、自主取組を記入すること 省エネ製品の販売促進 環境に配慮した工法の採用 省エネに繋がる設計の提案
環境管理の体制	環境教育 点数目標 R4～6年度：評価点数の向上	様式2からの抜粋、自主取組を記入すること 環境セミナーに参加する 汚染防止マニュアルを作成
	○代表者【代表取締役 鹿児島 太郎】 <u>環境方針・環境目標の決定及び環境管理全体の評価・見直しを行う。</u> ・毎年度終了後、速やかに責任者から目標達成状況等の報告を受ける。 ・環境管理システムの評価・見直しを行い、改善・対策等を指示する。 ○責任者【総務部長 桜島 二郎】 <u>取組状況を把握し、代表者に報告する。</u> ・毎年度、代表者へ取組状況を報告する。 ・目標の達成状況及び取組状況を定期的に確認する。 ・取組や達成状況が不十分な場合は、担当者に対し原因の究明、必要な改善策の提案・指示等を、責任者に対し改善策の提案を行う。 ○担当者【総務課 天街 三郎】 <u>取組の推進、周知、点検・記録を行う。</u> ・全従業員に目標、取組結果等について、掲示、研修等で周知する。 ・毎月、使用量等のデータを集計し、記録する。 ・取組が不十分な場合は、原因を考察し、対策指示を実施する。 ・定期的に取り組結果を責任者に報告する。	

「環境に関する方針」・「環境目標」
環境にプラスの影響を与える項目（燃費向上・グリーン購入・省エネに繋がる提案・環境配慮商品の販売促進・環境教育など）を設定することをお勧めします。
特に、自社業務に関することを目標に入れると、取組やすいです。

※数値目標は必須です。
更新の場合は、点数項目も必須です。

別紙の様式に記入欄はないので、必ず記入してください。
※「別紙のとおり」としないこと！